

(様式4)

事業所名ほつとハウス信濃ときわの家

目標達成計画

作成日：平成 30 年 2 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	利用者のニーズ及びプライバシーを考慮しながらのスタッフへの負担。	リーベときわのスタッフと連携し、協力して頂いている間にスタッフ皆が、利用者一人ひとりと関り合える様にすると共にスタッフへの時間を取る事により、個々の負担を減らす。	利用者のプライバシーを考慮しながら向かいの施設との連携を図ると共に自分達の業務をこなしスタッフ皆が利用者により多く関り合える様にしていく。	12ヶ月
2	49	外出希望が叶えられていない。	地域の方や家族の方達に協力して頂きながら、利用者の外出機会を増やす。	本人希望で外出。スタッフの予定の中から利用者と買い物に出掛けたり、全体では年間計画を作っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。